

トヨタ紡織、商用 EV の開発・販売をする 「EV モーターズ・ジャパン社」に出資

トヨタ紡織株式会社は、商用 EV（バス・トラックなど）の開発・販売をする株式会社 EV モーターズ・ジャパンへ出資することを決定しました。

同社は独自技術である「アクティブ・インバータ※」を活用することにより、低電費、長寿命、安全性を兼ね備えた商用 EV を開発し、脱炭素化の社会課題に貢献しています。

当社は、CASE や MaaS といった技術の進化や、自動車に対する価値観の変化に対応すべく、技術開発を進めています。その中で、世界的課題である脱炭素化に向けた技術や、商用 EV における移動の新たな可能性の提案など、EV モーターズ・ジャパンの EV への期待値は非常に高いと考えています。

トヨタ紡織はインテリアスペースクリエイターとして、移動空間の新しい価値の創造に向け、EV モーターズ・ジャパンと車室空間を共創していきます。

社 名	株式会社 EV モーターズ・ジャパン
所 在 地	福岡県北九州市若松区向洋町 22-1
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 裕之
設 立	2019 年 4 月
資 本 金	82 億 2,770 万円円（2025 年 3 月末現在）

※ 電気の逆変換器で、直流を交流に変換するための装置

以 上